

# Handsome

発行人 鳥取県西部中小企業青年中央会 会長 松本 啓 編集責任者 柴谷 政司 印刷所 東京印刷(株)

## 第48回 中小企業全国大会開催される



10月17日 山形県山形市の山形市総合スポーツセンターにおいて第48回中小企業団体全国大会が開催されました。その参加者は全国各地からの中小企業の代表者5,000余名の参加であり、主催者側もふくめるとおそらく6,000名を超えと思われるほど大規模で、なおかつ盛大でありました。鳥取県からは親会である鳥取県団体中央会をはじめとして、県青年中央会の東部・中部、そして我が西部で19名の参加となりました。

今回の全国大会は、「輝け未来へ 新たなスクラム」をテーマに、全国の中小企業団体の代表者が一堂に会し、自らの決意を内外に表明するとともに、国等に対して中小企業振興施策の拡充強化を訴え、組合組織を基盤とした中小企業の安定的発展と

豊かな社会を実現することを目的としたものであります。大会においては開会宣言、政府関係者の方々からの祝辞、地元市長の挨拶などがあり、その後18項目にわたる決議案についての審議と決議がなされ、最後に大会宣言が行われて次期全国大会の開催地が宮崎県であることが発表され、参加者全員の万歳三唱にて閉会となりました。

我が西部青年中央会からは角田元県会長を団長として阿部直前会長など合計6名が参加いたしました。米子空港を9時40分の飛行機で出発し、東京乗り換えで山形空港に12時30分到着。「なんと近いもんだなあ。」というのが皆の最初の印象でした。山形空港は案の定、全国から集まった参加者でごった返しており、この大会の規模の大きさを感じさせました。

私もはじめての全国大会参加でしたが非常に勉強になり、なおかつ楽しい旅でありました。中央会においてまた楽しい仲間が増えたような気がします。

もし皆さん全国大会に参加したことが無ければ、ぜひ一度行って見てください。

(by 門脇直己)



## 第2回 山陰夢みなと博市民会議フォーラム開催



10月9日(水) ホテルサンルート米子にて、第2回市民会議フォーラムが開かれた。山陰夢みなと博覧会PRビデオが上映された後、市民会議会長藤居氏及び協会事務局次長田中氏より挨拶があり、続いて夢みなと博レディーとトリピー(マスコットキャラクター)が紹介され、現在の進行状況及び、今後のイベントなどが紹介された。続いて米子総合研究所代表永瀬氏より「21世紀を迎えるにあたり将来を占う大変なイベントであり、地域の皆さんが、おもてなしの心で接しなければ、テーマである期け、交流新時代はやって来ないであろう。皆さんの盛り上がる力でこの博覧会を成功させましょう。」と提言。続いてパネリスト小谷寛(鳥取おもちゃ博実行委員長)、中村見自(農業博実行委員会常任委員)、川本美津子(梨ドリーム博'96事務局員)、コーディネーター隠岐村悟(山陰夢みなと博市民会議事務局長)の4名が紹介され、パネルディスカッションへ。内容については、博覧会に係わった動機、地域住民をいかにして運動体に取り込んだか、博覧会以前においての人と情報の交流について、また蓄積された情報をどの様にいかしたか、について熱のこもったディスカッションが繰り広げられた。最後に、共催者代表門永氏より謝辞があり閉会した。